

自然科学教育部学生の皆さんへ

2022 年度「IJEP 海外派遣プログラム」の募集枠に空きがありますので追加募集します。この機会を利用して、ぜひ海外経験にトライしてください。

1. 目的および内容：

本プログラムでは、自然科学教育部に所属する日本人学生を 1~12 ヶ月程度海外協定校の研究室に派遣し、研究プロジェクトへの参加を通じ、研究力を強化しグローバルな視点を涵養することを目指します。

派遣先大学で専門分野の知識や理解を深め、専門および日常会話が充分行える英語力や異文化理解を深めることで、多様な背景の人とのコミュニケーション力を養います。ダブルデGREE プログラム(DDP)の派遣としての応募も可能です。

2. 対象：日本人大学院生（寺田寅彦フェローシッププログラム、IJEP、DDP および Aim-High の学生を優先しますが、その他の学生も積極的に応募してください）

3. 募集人数：3 名

4. 支援内容：JASSO（独立行政法人日本学生支援機構）奨学金 月額 6 万円～10 万円

奨学金月額は派遣地域（4 区分）に応じる。

* JASSO が実施する第一種奨学金及び第二種奨学金との併給は認められる。

* 教育部からの渡航費支援については現時点で未定ですが、決定しましたら、早急に再度通知いたします。

5. 渡航先：

全学あるいは自然科学教育部と学生交流協定を有する海外協定校。学術交流協定のみ締結の協定校については、学術交流協定書の中に学生交流の記載がある場合、派遣可能になることがあります。なお、学術交流による派遣では、授業料などが発生することがありますので、事前に派遣先へご確認ください。協定校については、HP 内の交流協定締結校一覧を参照ください。

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryuu/kokusaikouryuudata>

6. 留学期間：1 ヶ月～12 ヶ月

7. 留学開始時期：2022 年12月～2023 年 3 月

*外務省「海外安全ホームページ」に掲載される国・地域別の**危険情報**^{*1}の4段階のカテゴリーのうち、レベル 2 以上が示されている地域には本制度の奨学金を受給して留学することはできませんのでご注意ください。また、**感染症危険情報**^{*2}レベル 2 又はレベル 3 の国への学生の海外留学等については、大学間交流協定等に基づく 1 年未満の渡航が可能になりました。

※1：渡航・滞在にあたって特に注意が必要と考えられる国・地域に発出される情報で、中・長期的な観点からその国の**治安情勢をはじめとした、政治社会情勢等を総合的に判断し**、それぞれの国・地域に応じた**安全対策の目安**をお知らせするもの。

※2：**新型コロナウイルス等危険度の高い感染症に関し**、渡航・滞在にあたって特に注意が必要と考えられる国・地域について発出される海外安全情報。

詳細は外務省「海外安全ホームページ」をご確認ください。<https://www.anzen.mofa.go.jp>

8. 応募資格

- ・ 前年度の成績評価係数（JASSO が定める方法による）が 2.3 以上であること。
- ・ 英語スコア（2020 年10月以降に取得したもの）が、TOEFL-iBT55 点（ITP480 点）、TOEIC 550 点、あるいは IELTS 5.5 点以上であること。（英語による面接で対話力の確認を行う）

9. 締切：2022年5月23日(月)16時 終了

第三次：2022年7月20日(水)12時

第三次：2022年8月17日(水)12時

第四次：申請があり次第、随時選考し定員に達した時点で募集を締め切ります。

1月にプログラムを開始：11月9日（水）までに申請

2月にプログラムを開始：12月14日（水）までに申請

3月にプログラムを開始：1月11日（水）までに申請

10. 提出書類：

- ① 添付の「申請書」
- ② TOEFL（ITP 含む）、TOEIC L&R（IP 含む）、あるいは IELTS スコアの証明書
- ③ 受入予定教員の内諾書（メール文書も可）
- ④ 成績証明書（前年度の成績が分かるもの）

* コロナ感染拡大等、諸事情により英語スコアなどの書類が揃わない場合は教務に相談してください。

11. 申請提出先：自然科学系事務課 国際担当（工学部 1 号館 1 階）

12. 帰国後の義務：

- ① インターンシップの単位取得（未修得の場合。単位取得条件、提出書類等は学生便覧で確認のこと）。
- ② 海外インターンシップ・国際会議報告会における英語の報告プレゼン。
- ③ 帰国後、TOEFL（ITP も可）、TOEIC L&R（IP も可）、IELTS のいずれかを受験し、スコアを提出する（活動前に取得した英語スコアの提出は認めない）。
- ④ 所定の報告書を提出する。

留学先についての相談は岸田までご連絡ください。

事務手続きに関する問合せは大学院教務・国際担当（gsst-jasso@jimu.kumamoto-u.ac.jp）まで。

岸田 光代

総合科学技術共同教育センター副センター長

TEL：096-342-3020

MAIL：mkishida@gpo.kumamoto-u.ac.jp